

2013年8月吉日
多チャンネル放送研究所
所長 音 好宏

「多チャンネル放送の現状と課題2012
～2012年多チャンネル放送実態調査より～」について

多チャンネル放送研究所は2008年の設立以来一般社団法人衛星放送協会の正会員社の各チャンネルを対象に「多チャンネル放送実態調査」を実施し、毎年その調査結果を報告書に纏めています。更に2010年以来、多チャンネル放送の視聴者目線での調査も実施して各種報告書を発行して参りました。

今回は2012年3月に実施した実態調査に2012年9月に実施した視聴者調査、「団塊ジュニアはテレビをどう見ているか～多チャンネル視聴実態調査2012～」の分析結果を踏まえつつ、多チャンネル放送事業において先進的な取り組みなどを行っている事業者や放送関係者にヒアリング調査を行うなどして、その研究をより深める形で本報告書を取り纏めました。報告書は当研究所のホームページ(<http://www.eiseihoso.org/labo/release.html>)に掲載しましたのでご活用頂ければ、と存じます。

以上